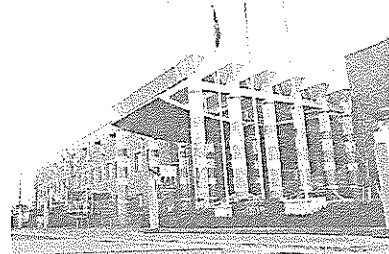




宇都宮市立図書館

としがたり

編集・発行 宇都宮市立図書館 明保野町7番57号 〒320 TEL 636-0231
宇都宮市立東図書館 今泉町2137番地 〒321 TEL 638-5614



宇都宮市立東図書館

たくさんあります図書館を運営する団体

図書館の活動というのは、図書館職員だけで行われているのではありません。関係団体の協力が大きな力となっています。今回は、そんな、陰になり日なたになって図書館を支えている団体をご紹介します。

△宇都宮子どもの本連絡会▽

「子どもによい本を、そして読書の楽しみを与えたい」という想いで当会が発足したのは、昭和55年でした。現在の参加団体は19団体となり、各団体はそれぞれの地域で、紙芝居や人形劇の上演、小学校へ出かけてのよみかせ、地元行事への参加などの活動を精力的に続けています。

図書館との共催事業としては、『うつのみや子ども賞』の選定や『子どもと子どもの本をつなぐ講座』の開催、また、『春休み、夏休み、冬休みお楽しみ会』『おはなし玉手箱スペシャル』『とちぎ教育の日よみかせマラソン』毎月の勉強会などを行っています。

この他にも『Festamy宇都宮』『栃木子どもの本サマースクール』への参加、研修交流

会、機関紙『あゆみ』の発行など多彩な活動を行っています。

△宇都宮市読書会連合会▽

昭和60年6月に発足し、現在の参加団体は11団体です。

読書会活動の充実と発展、読書会相互の交流の場として、平成3年度より『読書会推進講座』を開催しています。市立図書館との共催事業として行われ、今年度は、講師に東京学芸大学教授の関谷一郎氏を迎え、『太宰治と志賀直哉』をテーマに開催しました。

各読書会の活動も活発で、昨年度『野間読書推進奨励賞』を受賞した『栃の実会』をはじめとして、いくつもの団体が表彰を受けています。

△古文書を読む会▽

昭和58年から約半年の準備期間を経て、昭和59年4月に発足しました。現在の会員数は20名です。

『宇都宮市史』編集時に集めた図書館の近世文書の解説が活動の中心です。会員各人がそれぞれの到達目標を立て活動しています。成果は『古文書のすず

め』その他にまとめ発表しています。

△宇都宮すいひつの会▽

昭和56年に市立図書館で行われた随筆講座の参加者で、57年4月に結成しました。市立図書館の開館が56年ですから、市立図書館と一緒に歩んできたことになります。現在の会員数は33名です。

毎月1回、市立図書館で勉強会を開催しています。毎年テーマを決めて活動し、同人誌『あけぼの』を発行しています。昨年度は15周年を迎え、『新鮮な毎日(Renewal)』をテーマに取り組みました。『あけぼの』15号は、希望者に700円でお分けしています。

今年度は、『若々しく(新鮮な文章を書こう)』をテーマに活動しています。

△音訳奉仕員▽

声の図書・逐次刊行物の作成や対面朗読を行っています。また、毎月第3水曜日には、図書館との勉強会にも参加しています。現在の会員数は63名です。

△点訳奉仕員▽

点字図書・逐次刊行物の作成

を行っています。毎年、課題図書(pointed)盲学校の生徒には喜ばれています。毎週火曜日、市立図書館の製版室で、点訳した資料の校正を行うほか、随時研修会などにも参加しています。現在の会員数は39名です。

簡単に各団体の活動の様子をご紹介します。興味のある方、団体にぜひご参加下さい。問い合わせは、市立図書館まで。

☎ 636 10231

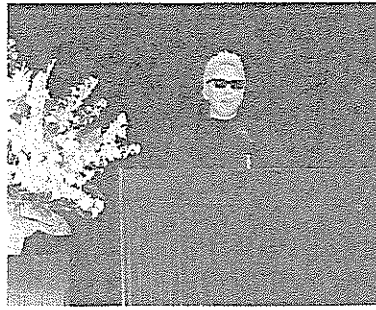


東図書館開館5周年記念講演会

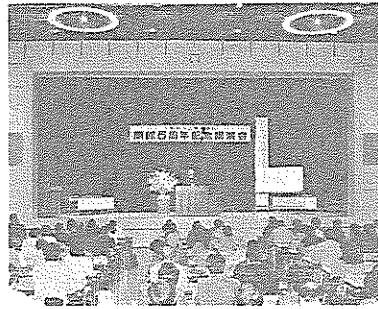
平成9年11月9日

講師 馳 星周 氏(作家)

去る11月9日(日)、東図書館開館5周年記念講演会が東コミュニティセンターで行われました。会場には150人を超える人が参加され、主催者である大塚教育長のあいさつの後、『不夜城』が生まれるまで―冒険小説とその周辺―と題して講演に入りました。



その後、大学進学のため上京し新宿ゴールデン街の酒場でアルバイトすることになったいきさつやそこでの生活ぶり・出会った人とのつながりにより日本冒険小説協会の機関紙に原稿を書くようになったこと等について話されました。



馳先生は、「人前で話をするのはこれが初めてなので緊張しています。今日は作家としてデビューするに至る読書遍歴等について話をしたい」と講演を始められました。

北海道に生まれ育ち、病弱だった幼い頃祖母に「さるかに合戦」などの絵本を読んでもらい、本に親しむようになった様子、小学6年生のとき友人にすすめられた1冊により、日本のSF作品をよく読むようになったことについて、話されました。

さらに大学卒業後、出版社に編集者として3年半勤務をした後、パソコン雑誌にゲーム評を書いたり、各誌に書評を書いていたこと、また、『不夜城』を執筆することになった動機や執筆から脱稿まで1年半、発行まで2年以上かかった様子について話されました。

講演後、左記の様な質疑応答がありました。

【質疑応答】

Q 作家はスーツにネクタイというイメージがある。馳先生は茶髪にサングラスであるがどうゆう理由で？

A 派手な格好が好きである。せっかく自由業を選んでいるので、自由な格好をしている。

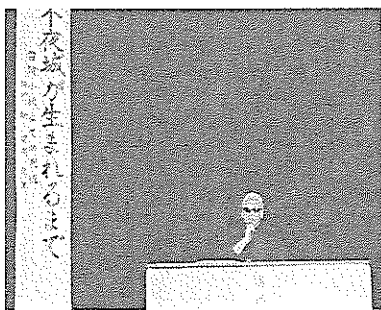
Q 書評家の目で見えたライバル、読んでおいたほうがよいと思うミステリー作家・冒険小説家は？

A 花村萬月さん、梁 石日(ヤン ソギル)さん

Q 『不夜城』が映画化されるとのことですが、どれくらい進んでいるのか。また、監督を勧められたらやりますか。

A 監督はやりません。今は小説で勝負したいと思っています。

映画は来年6月から7月には公開予定と思う。



平成9年度 日本古典文学講座

『蜻蛉日記』―ある女の人生史―

10月5・12・19日に市立図書館

で、東京経済大学教授の石丸晶子氏を講師にお迎えし、開催されました。石丸氏の講座は、昨年に引き続き4回目になります。毎年大変好評で、今年度も定員60名に対し、各回100名以上の参加者がありました。

「蜻蛉日記」は、現存する最も古い女流文学作品といわれています。作者である右大將道綱母が、19歳(推定)から39歳までの、夫兼家との21年間にわたる結婚生活を回顧して書いたものです。当時、結婚の形態は、一夫多妻の通い婚が一般的でした。恋仇、時姫が兼家の愛のもと、多くの子女をあげ、諸条件整い、北の方の座を手に入れたといきました。一方、作者は、子が少なく諸条件整わず、やがて振り捨てられていく様子が書かれています。上・中・下巻と分けられており、それぞれ、「愛される時―摂関家若君との結婚―」「別れへの道―中年を迎える―」「夫婦の終焉―もてあまされた妻―」として、講座がすすめられました。

物語を単に解釈するだけでなく、時代背景や作者の心情を織り交ぜながら、物語の裏にある夫婦の人生を、現代的な目を通して熱く語られました。

なお、朝日新聞社より「蜻蛉日記 現代語訳―ある女の人生史―」石丸晶子著が発行されています。興味のある方はご覧下さい。

▼平成9年度 ちやみん

ちやみんの本をひなぐ講座

「ピーターラビット」絵本の愉しみ

平成9年11月2日(日)

吉田新一氏を迎えて

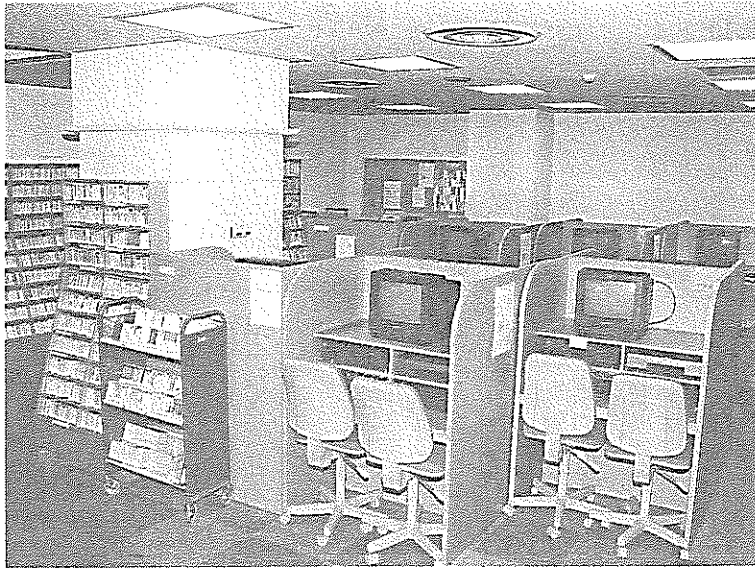
去る11月2日、宇都宮子ども本連絡会との共催で、「子どもと子どもの本をつなぐ講座」が行われました。一昨年度に続き講師にお迎えした吉田新一氏に、専門のピーターラビットについて講演していただきました。

初めに、ピーターラビットの舞台となったイギリスの湖水地方とその作者のビアトリクス・ポターについて話されました。絵本を読むだけではわからない舞台背景や作者の人物について触れられました。次に、スライドを2台使ってピーターラビット絵本のさし絵と湖水地方の写真を対比して解説されました。ポターは実風景をそのままさし絵にしていることが、2台のスライドによってとてもわかりやすく示され、あまりに似通っているのが受講者から驚きの声があがる程でしたが、先生は長年変わることはない自然のすばらしさを強調されました。先生のピーターラビットへの愛情と知識を感じるこのでる2時間でした。

東図書館試聴コーナーへようこそ

東図書館では、本や雑誌などの『読む』資料のほかに『見る』『聴く』資料として視聴覚資料を所蔵しています。ここでは、「図書館に本を借りて読むところ」以外の楽しみ方を知っていただきたいと思います。

それでは、東図書館試聴コーナーへご案内いたします。



☆試聴したいとき

玄関を入ると左手にカウンターが見えます。その左横に試聴コーナーがあります。コーナーには、『見る』資料としてビデオテープ・レーザーディスク、『聴く』資料としてCD・カセットテープを置いています。

館内で試聴したい方のために、試聴ブースを設置しています。視聴覚資料の返却カウンターで受付をしていますのでご利用ください。ただし、台数が限られるため、

土曜日・日曜日の混雑時はすぐに試聴できないときがありますのであらかじめご了承ください。

☆借りしたいとき

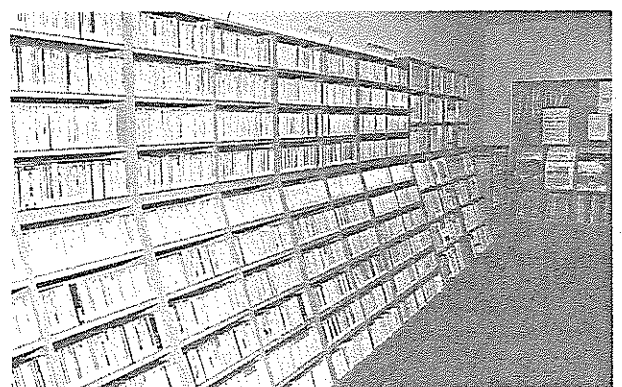
本と同じカウンター中央で貸出しをしていますので、こちらで手続きをしてください。CD・カセットテープは合わせて5点まで2週間、ビデオテープ・レーザーディスクは合わせて5点（レーザーディスクは一人1点）まで1週間お借りになれます。

☆調べたいとき

館内に設置してあります利用者端末機をご利用ください。また、試聴コーナー入口に各媒体の所蔵目録を置いてありますのでこちらもご覧ください。

☆予約やリクエストをしたいとき

貸出し中や所蔵していない資料は本と同じように予約やリクエストができます。カウンターに緑色の「予約・リクエストカード」がありますので、タイトル等をご記入のうえカウンターの職員にお渡しください。後日電話でご連絡いたします。ただし、ビデオテープ・レーザーディスクにつきましては、著作権法の制限により図書館で購入しお貸しすることができない場合もあります。



既に、たくさんの方々にご利用いただいているところですが、初めての方や、何を聴いたらいいのかわからない方に「本から音楽を楽しむ方法」をご紹介します。

本と視聴覚資料の結びつきというと村上春樹著「ノルウェイの森」が上げられます。かのビートルズの曲名をそのまま本のタイトルにしているのですが、内容も「ノルウェイの森」というその曲がキーとなり、始まっていくという物語です。

そこで、是非「ノルウェイの森」を聴いてください。曲を知らない方は「ノルウェイの森」という単語の認識で終わってしましますが、実際にその曲を聴いて、メロディを知ることにより、文間に漂う情感を聴覚から感じることができます。

図書館では、文学作品そのものと、その中の「音」も体験できるというわけです。（ちなみに該当曲が入っている資料は、CDですと「ノルウェイの森（資料番号N905083024）」。

カセットですと「ジェットストリム⑥北欧・東欧・ソ連の旅（資料番号N991040902）」などがあります。

他にも、例えばある国の文化を知りたいとき、読書家は読んで知りますが、代表的シンガーの歌声や民族音楽を聴くということも、その国の、音楽文化における知識といえるでしょう。

以上、本から音楽を楽しむ方法をご紹介します。反対に、音楽を聴いて興味を持った本を読むということもあるでしょう。

ビジュアル資料も所蔵しておりますので、より複合的に図書館を味わい尽くしていただきたいと思います。

ご案内しましたことにつきまして、また、その他わからないことがありましたら、お気軽にカウンター職員におたずねください。

子どもの本の講座

「小学生から大人まで楽しめる」

子どもの本

▽日時 12月7日(日)

午後1時30分～3時

▽会場 東図書館集会所

▽講師 我妻玲子氏

▽対象 (子どもの本専門店はく)

お子さんをお持ちの

▽対 象 お母さん等

▽託 児 なし

▽申込み 直接または電話で

東図書館へ

638-5614

手作り

絵本教室

東図書館で次の通り開催し

ます。
あなたも絵本を作ってみま

せんか。

▽日時 1月21日、28日

2月18日

10時～12時3回連続

▽会場 東図書館2階集会所

▽講師 宮田直美氏(手作り絵

本の会 ポコ・ア・ポコ

▽費用 材料費実費800円

▽定 員 25名

▽申込み 1月8日(木)9時30分

から、直接または電話

で東図書館へ

638-5614

「紙芝居」

す・て・き

まっこのりこ先生をお招きして
紙芝居の魅力、簡単な作り方など
を楽しく語っていただきます。ぜ
ひご参加ください。

▽日時 平成9年12月16日(火)

午前10時～午後0時

▽会場 東図書館集会所

▽講師 絵本・紙芝居作家

まっこのりこ氏

▽対 象 紙芝居に関心のある方

▽託 児 あり(おやつ代50円)

▽定 員 60名

▽費用 無料

▽申込み 12月4日(木)午前9時

30分から直接または電

話で東図書館へ

638-5614

第92回 落語会

1月24日 市立図書館で

視力障害者鑑

賞用テープ作成

のための落語会

をのんき亭喜楽

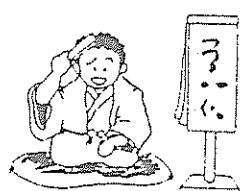
一門の協力によ

り開催いたしま

す。

ぜひお出かけ

ください。



▽日時 1月24日(土)午後2時

▽会場 市立図書館3階集会所

▽入場料 無料

当日直接、会場へ

小学生のための

読書案内講座

▽日時 平成10年1月25日(日)

2月1日(日)の2回

いずれも1時30分

3時30分

▽会場 市立図書館3階集会所

▽内 容 科学の本についてのお

話と実験

▽講師 塚原 博さん

▽対 象 小学校5～6年生とそ

の親、30組

▽申込み 1月8日(木)午後9時

30分から、直接または

電話で市立図書館へ

638-0231

冬休みお楽しみ会

▽日時 平成9年12月26日(金)

(午前の部)11時～12時

(午後の部)2時～3時

▽会場 市立図書館3階集会所

▽内 容 (午前の部)うたあそび、スライド、

パネルシアター、人形劇

(午後の部)エプロンシアター、パ

ネルシアター、紙芝居

お話と手品、よみきかせ

(当日予定が変更になる

場合があります)

▽定 員 各回とも先着200名

▽申込み 当日、直接会場へ

▽協力 宇都宮子どもの本連絡会

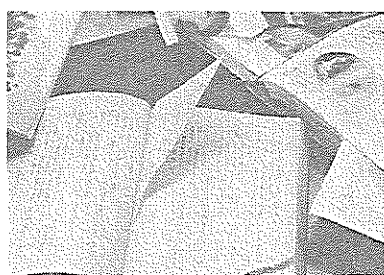
638-0231

図書館なんでもQ&A

【Q1】

最近図書館の本が、汚れていた
り、中身が切り取られたりしてい
るのが目立っています。利用者の取扱いにも問題がある
と思いますが、図書館で何か対策
を考えて下さい。

【A】

ご質問のとおり、最近貸出し
た図書が、左の写真のような状態
で返却されているのが発見されて
います。返却された際に中身を点
検すべきところですが1日平均3
千冊を超える返却数のため、その
全てを点検することは、不可能な
状況です。このような中で、利用者の皆様
にお願いがございます。それは、市民の皆さんの共有の
財産であります図書館資料を、自
己所有のものと同様に大切に取
扱っていただきたいことです。また、汚れや破損をみつけまし
たら返却の際に係員にお知らせく
ださい。補修等を利用者の皆様
にご迷惑をおかけしないようにし
てまいりたいと考えております。
どうぞよろしくご協力ください
ますようお願いいたします。

利用案内

○開館時間

1、火曜日・金曜日

午前9時30分～午後7時

(児童図書室は午後5時まで)

2、土曜日・日曜日・5月5日・11月3日

午前9時30分～午後5時

○休館日

1、月曜日(5月5日・11月3日は

開館)

2、国民の祝日・休日

(土・日・5月5日・11月3日

は開館)ただし月曜日に当たると

きは翌日

3、年末年始(12月29日～1月3日)

4、図書整理日(毎月初日、ただし

初日が土・日・月の場合は、次の

火曜日)

5、特別整理期間(6月中に10日以内)

※1月8日(木)は図書整理のため
臨時休館いたします。

12月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
	①	②	3	4	5	6
7	⑧	9	10	11	12	13
14	⑮	16	17	18	19	20
21	⑳	㉑	㉒	24	25	26
27						
28	㉙	㉚	㉛	㉜		

1月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
				①	②	③
4	⑤	6	7	⑧	9	10
11	⑫	13	14	⑮	16	17
18	⑰	19	20	21	22	23
24						
25	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕